

紀南病院広報誌

第29号

平成24年7月

つながり

紀南病院スローガン(24年4月～) 笑顔で始まり 笑顔で終わろう



田堀国浩たなばたコンサート(7月5日)

■病院理念

優しく、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に取り組めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、
(N)任務の遂行
2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上
(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



脳外科外来

『医療タウンミーティングin神木』に当院も参加



6月28日(木)夜、御浜町神木公民館にて、熊野市、南牟婁郡の医療関係機関と行政が組織する「紀南地域救急医療対策協議会」主催の、医療タウンミーティングが開かれ、紀南病院も参加しました。

集まっていた住民の方々に、紀南医師会、紀南歯科医師会、紀南薬剤師会、熊野消防本部、紀宝警察署、紀南病院の各担当者から話題提供し、その後、質問等をいただき、ディスカッションしました。当院からは、医師不足による診療制限や外来受診の案内、看護師不足の状況や看護師修学資金貸付制度の紹介、病棟の耐震工事等の報告等を行ないました。

第8回和歌山メディカルラリーに参加しました(6月3日)

メディカルラリーとは医師、看護師、救急隊員が4名1組となって救急医療チームを編成し、救急現場に出動したとの想定で、決められた時間内に様々な救急現場の状況を的確に判断して、傷病者を救命していく過程を客観的に評価、得点を競うラリー式の競技です。



当院からは辻・山本両内科医師と竹田・杉岡両看護師が、熊野消防署の救急隊員とチームを編成し2組参加しました。日ごろ救急現場で慣れている救命も、設備や医療機器、人員も少ない院外になると予想以上に難しく、今後の課題も多く見つけられました。



さらに今回の参加で、地域の救急隊員と病院の医療職のチーム力と信頼関係をますます深めることができ、同じ目的に向かって共に勉強し協力し合うことで、これからも地域の救急活動に貢献していきたいと思います。

がん患者の会「和みの会」でハワイ(阿田和)へ行ってきました!!

五月晴れの5月26日(土)、「和みの会」のメンバーでピクニックに出かけました。念願の野外活動でいつもとは違う開放的な雰囲気の中、みんなでお弁当を食べたり、ゲームをしたり、日頃の思いをお話したり、楽しいひと時を過ごすことができました。

次回は9月2日(日)14時から紀南病院すこやかルームにて、「簡単できる体力づくり」を計画しています。高齢者や患者さんが筋力を落とさないための簡単に行える体力づくりについて教えていただきます。初めての方、ボランティアさんもお気軽にご参加ください。(お問い合わせ先は、看護部長、宮向井まで)



研修医だより

丸山千枚田で畦塗り田植え体験



3年前から三重県地域医療研修センター(通称:めっちー ※注)として紀和町丸山千枚田の一口オーナーになっており、今年も、畦塗り、田植え体験に参加してきました。

畦塗りはなかなか難しく、かなりの重労働ですが、千枚田保存会の皆さんに指導い

ただきながらだんだんうまく作業ができるようになりました。最後は自分のところだけでは飽き足らず、他のオーナーさんのところもお手伝いしてきました。「重労働でしたが、天気に恵まれ、良い汗を流し楽しかったです。」との感想でした。

※注 Mie Education and Training Center for Community Healthの頭文字で、「METCH めっちー」



看護研究発表会（5月9日）

当院看護部では看護の質の向上をねらいとして、各部署において看護研究を行っています。今年の発表内容は、「高齢者の入院に伴う家族への意識調査」「手術室看護師の意識調査」「きなん苑通所者のレクリエーションの自発的参加への試み」でした。

会場には須崎真院長、中井桂司副院長、奥野正孝研修センター長にも出席していただき、今後の看護研究につなげら



れる温かいメッセージをいただきました。仕事と研究の両立という努力の成果は、院内発表だけにとどまらず院外で開催される三重県看護協会研究発表会や全国国保学会でも発表しています。これからも看護研究への意識向上を図り、研究の成果を日々の看護に活かしていきたいと思っています。

防災訓練を実施

5月30日(水)17:00、震度6強の地震が発生し、電気、ガス、水道のライフラインが使用不可という想定で防災訓練を行いました。この訓練には、医師、看護師など100名を超える職員が参加しました。

災害対策本部を立ち上げ、各部署においては、災害発生時の初動、患者の安全の確保、



被害状況の確認と災害対策本部への報告を行いました。その後病院玄関前に、災害用大型テントの設営、発電機や照明の設置訓練を行いました。

大規模災害に向けて今後も定期的に訓練を開催していく予定です。

七夕コンサートを開催

7月5日(木)夕刻、当院ハートフル委員会主催の七夕コンサートが開催されました。入院患者さんや職員の他、母子保健医療研修で紀南地域を訪れているアフリカの皆さんも参加しました。

まずコーラス部から、「夏の思い出」、「マイウェイ」など4曲が美しいハーモニーで披露されました。そして、ボランティアで様々



な施設で演奏活動をおこなっている田堀国浩さんによるハーモニカソロ演奏が行なわれました。「赤とんぼ」、「夕焼け小焼け」などの童謡の他、美空ひばりさんの名曲「愛燦燦」、「情熱大陸のテーマ」等が披露されました。

美しく、そして力強いハーモニカの音色で観客を魅了しました。



人権講演会報告——三重大学名誉教授・伊藤彰男先生講演会(5月22日)

三重大学教育学部名誉教授の伊藤彰男先生から、『中国をみて、日本を想う一人権と関わって』と題して、当院職員に講演いただきました(紀南病院講義室)。

先生は、天津師範大学国際交流センター客員教授として昨年8月まで、4年間赴任された経験から、中国における、一人っ子政策、日本人との賃金格差、自己主張の強さ、インターネットがもたらすもの、情報統制、人権活動家の話題、黄砂によるコンタクトレンズ問題、などについて語られました。先生の本意ではないかもしれませんが、改めて日本の良さを再認識し、人権とは何かを考えさせられる講演会であったと思います。



子どもじぞうさん展<田垣内康夫> 紀南病院外来棟



紀南病院外来診療担当表

平成24年7月2日現在

区	分	月	火	水	木	金
内 科	1 診	中井桂司副院長	北出 卓医師	森 将之医師	小林 文人医長	中井 桂司副院長 東良久医師(月1回第1)
	2 診		中井桂司副院長	西久保公映医師(隔週)		奥野正孝内科総括
	3 診	小林 文人医長	小林 文人医長	小林 文人医長	中井桂司副院長	
	4 診				尾辻典子医師(第1・第3)	
					糖尿病指導	・糖尿病専門外来(月1回) 住田 安弘医師 ・肝臓病専門外来(月1回) 杉本 龍亮医師 ・循環器専門外来(月1回) 山門 徹医師
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1月曜日) 小川 朋子医師	須崎 真院長			須崎 真院長
	2 診	大倉 康生医長	大倉 康生医長	大倉 康生医長	伊藤 貴洋医師	伊藤 貴洋医師
整 形 外 科	再 診	中空 繁登医長		中空 繁登医長	濱口 貴彦医師	濱口 貴彦医師
	初 診	濱口 貴彦医師		濱口 貴彦医師	中空 繁登医長	中空 繁登医長
脳神経外科	2 診	仲尾 貢二医長	仲尾 貢二医長	梶尾 廣医師	仲尾 貢二医長	脳ドック専門外来 仲尾 貢二医長
眼 科	1 診	久保 朗子医長 (第1・第3・第5休診)	久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長	久保 朗子医長
産 婦 人 科	1 診	紀平 知久医長	山崎 晃裕医師	紀平 知久医長	紀平 知久医長	山崎 晃裕医師
	2 診	山崎 晃裕医師	紀平 知久医長	山崎 晃裕医師	山崎 晃裕医師	紀平 知久医長
小 児 科	1 診	本間 仁医長	本間 仁医長	本間 仁医長	本間 仁医長	本間 仁医長
		・小児発達外来 (第1月曜日 予約要) 成田 正明医師				
皮 膚 科	1 診	嶋 聡子医長		嶋 聡子医長		嶋 聡子医長
神 経 内 科	1 診			畑中 良夫医師 午前：ドック健診 午後：神経内科診療		成田 有吾医師 木田 博隆医師 谷口 彰医師 松浦 慶太医師 もの忘れ外来(月1回) 佐藤 正之医師
泌 尿 器 科	1 診			加藤 学医師		
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松浦徹医師(午前)	
歯科口腔外科	1 診	平本憲一医長	平本憲一医長	平本憲一医長	平本憲一医長	平本憲一医長
備 考	*受付時間は午前7時30分～午前11時30分までとなっております。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び、診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 *内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになりますので、予約可能です(地域連携室までお電話下さい)。 *整形外科・皮膚科の受付時間は午前7時30分～11時までとなります。 *神経内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。初診は水曜日となります。 *眼科は、第1・第3・第5月曜日は休診となります。 ・小児(中学生まで)の検査は午後の予約の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはありません。 *泌尿器科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です(地域連携室までお電話下さい)。					

着任先生紹介



ほん ま ひとし
小児科 本間 仁 医長
(7月1日着任)

- 前任地
三重大学医学部附属病院
- 趣味 サッカー
- 医師を志した理由
子供が好きだから
- 抱負
子供達のために精一杯頑張ります。

紀南病院「小児発達外来」(完全予約制) 予約受付中

お子さんの発達・行動等に不安をお持ちの方が対象です。紹介状が無くても受診できます。

- ◆診療日時 毎月第一月曜日の午後(平成24年7月2日(月)から開始)
- ◆担当医師 成田正明先生(三重大学発生再生医学教授・小児科専門医・小児神経専門医)
- ◆診療場所 紀南病院・小児科外来
- ◆予約受付 電話 05979-2-1333(代表)
紀南病院・地域連携室(ちいきれんけいしつ)まで

院内禁煙のお知らせ

当院は7月1日より、院内禁煙になりました。ご協力お願い致します。
紀南病院